

# 野洲市景観形成方針(案)に寄せられたご意見と市の考え方

景観フォーラムでいただいたご意見の概要と市の考え方を、以下のとおりまとめました。

なお、景観フォーラムでは、今後の野洲市の景観まちづくりの基本方針に関してご意見を求めたものですが、個別具体的な施策等についても、今後、景観計画等でまとめる予定であることから、現状の市の考え方を示させていただきました。

## 1. 景観フォーラムの結果

- (1)開催日時 平成23年7月23日(土) 午後1時30分～3時35分
- (2)会場 市民活動支援センター ホール
- (3)参加者 26名

ご意見は項目ごとに整理しています。パブリックコメントと同じ設問内容のものは除いています。

	項目	意見の概要	委員会の回答	市の考え方
1	景観計画全般	景観計画・条例について、 <u>野洲ならではの特徴をどうやって出していくのか。</u>	点在する景観資源をつなぐこと、つなぎ方がポイントになると思われます。計画では地区を定めるがこの地区の定め方が特徴のあるものになるかもしれません。今後委員会で検討を深めさせていただきます。	
2	野洲駅周辺 (三上山眺望)	三上山の眺望を守るために <u>マンションを敵視するような記載になっている。</u>	マンションを敵視することを意図した記載はしておりません。	良好な景観形成に向けて優先的に取り組む区域として位置づける「重点地区」に、「 <u>三上山の眺望を保全していく地区</u> 」、「 <u>市の玄関口である野洲駅の周辺地区</u> 」が含まれています。景観形成方針(案)では、今後、関係住民などと協議を進めながら景観形成に向けたルールづくりなどの取組みを進めることとしています。
3	野洲駅周辺 (三上山眺望)	人口が減る中で、 <u>今後マンションが沢山立地していくことは考えにくい。</u> 駅前の開放的な空間を維持するべき。		
4	野洲駅周辺 (三上山眺望)	マンションを建てるということではなく、 <u>三上山の眺望を確保する為にマンション立地を抑制するのは賛成できない。</u> 駅前のビール工場跡地に三上山の眺望ポイントなどを作って眺望		

		を確保してはどうか。		
5	野洲駅周辺 (三上山眺望)	誰のための景観形成かを考えたうえで、三上山を眺望する視点場などを設け、それぞれの視点場からのガイドラインを決めれば良いのでは。		
6	野洲駅周辺 (三上山眺望)	市の玄関口である野洲駅からは、花としての三上山が見えてほしい。		
7	三上山	三上山の眺望を阻害する開発は県全体の景観の阻害にもなる。	三上山を覆い隠すような開発は現実的ではなく、遠くから眺望できなくなる心配はないと思います。ただ、周りから見えるという意識はもつべきと考えます。	
8	三上山	「三上山自体を守る」ということはどういうことか。		良好な景観形成に向けて、眺望の対象物である三上山自体を保全するという趣旨です。
9	三上山	三上山の視点場について、「道路を含めた視点場を設定する」とあるが、道路だけに特定せず、良好な景観を形成する視点場全般を保全すべき。	各々が良いと考える三上山の視点場を全て保全することは難しい。道路は無くなる可能性が低く、道路からの三上山の眺望は確保されやすい。また、誰でも見ることができる場所でもある。道路だけに特定した記載ではなく、眺望を確保しやすい例として示したものです。	
10	その他	パブコメや本日の意見は委員会でどのように扱うのか。		委員会では、意見について、景観形成方針への対応を中心に検討していただきます。

以上から、フォーラムにより、景観形成方針(案)を変更する具体的事項は認められませんでした。